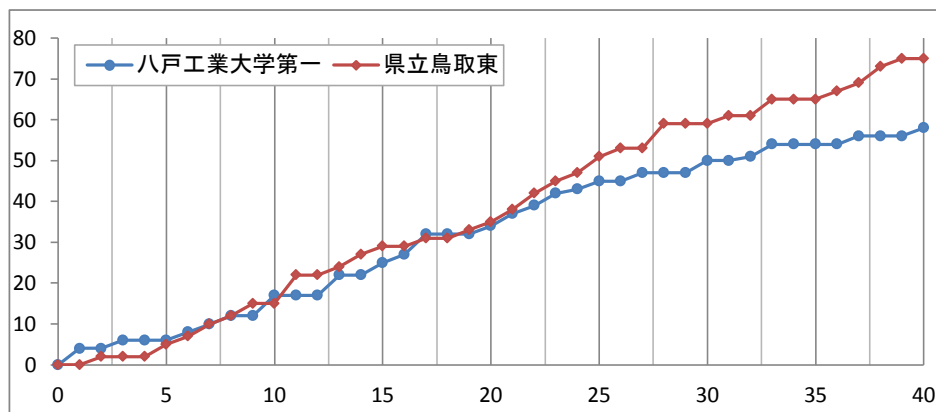


# 平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

男子 1回戦	八戸工業大学第一	58	$\left( \begin{array}{l} 17 - 15 \\ 17 - 20 \\ 16 - 24 \\ 8 - 16 \\ - \end{array} \right)$	75	県立鳥取東
主審 大久保 好純	(青森)	●		○ (鳥取)	
副審 長藤 寛昌					

No. 29d1 日時: 2013年7月29日(月) 9:30 会場: べっぷアリーナ



## 八戸工業大学第一

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	立花 龍汰	-	-	-	-	-
5	* 大山 和弘 (C)	11	0	4	3	2
6	中村 貴仁	0	0	0	0	2
7	* 若林 基生	4	1	0	1	1
8	* 鈴木 秀平	12	0	5	2	2
9	淡路 立人	0	0	0	0	0
10	* 磯谷 公哉	12	2	3	0	3
11	狛守 拓	-	-	-	-	-
12	太田 昂希	-	-	-	-	-
13	* 中野渡 紘己	19	5	2	0	1
14	三上 真輝	-	-	-	-	-
15	佐々木 圭	-	-	-	-	-
コーチ	大久保 康司					
合計		58	8	14	6	11

## 県立鳥取東

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 伊田 文汰 (C)	5	1	1	0	0
5	* 岸田 篤生	30	3	8	5	1
6	* 松岡 健太	20	1	8	1	0
7	* 水中 大輔	4	0	2	0	5
8	清水 周	-	-	-	-	-
9	中村 洸輔	-	-	-	-	-
10	梅澤 亮直	-	-	-	-	-
11	磯尾 和也	4	0	2	0	1
12	* 水本 悠斗	10	0	4	2	2
13	森川 直哉	0	0	0	0	1
14	吉岡 翼	2	0	1	0	1
15	田中 悠大	-	-	-	-	-
コーチ	中澤 雅樹					
合計		75	5	26	8	11

\*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

## 戦評

第1ピリオド、両者ハーフコートマンツーマンDefで始まる。先制は八戸工業大学第一、すかさずプレスでボールを奪い追加点、両チーム厳しいDefとリバウンドでの奪い合いも、県立鳥取東はゴール下からからのショットで追い上げ、12-12の同点とする。そのすぐ後、フリースローを1本決め、逆転に成功する。

八戸工業大学第一は終了前にフリースローを2本決め、17-15と再度逆転、第2ピリオドにつなげる。第2ピリオド開始早々、県立鳥取東は#5の3Pを含む7連続得点により流れを掴む。八戸工業大学第一は2度のフリースローを生かせず、得点を詰められない。その後両チームとも3Pにより得点を伸ばし34-35の好ゲームで前半を終える。

第3ピリオド、県立鳥取東は、#5を中心に得点を重ね、徐々に点差が開く展開となる。一方、八戸工業大学も第一は県立鳥取東の厳しいDefを攻めきれない。残り3分、県立鳥取東は#6がバスケットカウントを決め47-59、八戸工業大学第一がたまたまタイムアウト。その後、#10の3Pと#7のスティールからの速攻により、50-59と望みを繋ぐ。第4ピリオド、県立鳥取東#5のドライブシュートで始まる。その後もポストプレー、リバウンドによる得点で確実にチャンスを生かす。八戸工業大学第一も果敢に攻めるが、県立鳥取東の厳しいDefにより得点につながらない。両チーム最後の力を振り絞って、オールコートでの厳しいDefの中、残り2分に県立鳥取東は#5のフリースロー、#6のスティールからの連続得点で75-56と点差を広げる。試合終了前1分、八戸工業大学第一はフリースローを確実に2本決め、最後まで全力で攻めるも、及ばず58-75県立鳥取東が初戦を突破した。

記者 後藤 栄道 (所属) 大分県バスケットボール協会